

しょうがく ねんせい そつぎょうぶんしゅう
 「ある小学6年生の卒業文集」

ぼく ゆめ いちりゅう やきゅうせんしゅ
 僕の夢は、一流のプロ野球選手になることです。

ちゅうがく こうこう ぜんこくたいがい で がくやく
 そのためには、中学、高校と全国大会に出て活躍しなければなりません。

がくやく れんしゅう ひつよう
 活躍できるようにするためには、練習が必要です。

ぼく さい とき れんしゅう はじ
 僕は、3才の時から練習を始めています。

さい さい はんとし ねんせい とき いま
 3才から7才までは半年くらいやっていましたが、3年生の時から今までは、

にちちゅう にち はげ れんしゅう
 365日中、360日は激しい練習をしています。

しゅうかんちゅう ともち あそ じかん じかん
 だから、1週間中で友達と遊べる時間は、5～6時間です。

れんしゅう かなら やきゅう せんしゅ おも
 そんなに練習をやっているのだから、必ずプロ野球の選手になれると思います。

ちゅうがく こうこう がくやく こうこう そつぎょう にゅうだん
 そして、中学、高校と活躍して、高校を卒業してからプロに入団するつもりです。

きゅうだん ちゅうにち せいび
 そしてその球団は、中日ドラゴンズが、西武ライオンズです。

にゅうだん けいやくきん おくえんいじょう もくひょう
 ドラフト入団で、契約金は1億円以上が目標です。

ぼく じしん どうしゅ だけき きょねん なつ ぼく ぜんこくたいがい い
 僕が自信のあるのは、投手が打撃です。去年の夏、僕たちは全国大会に行きました。

どうしゅ み じぶん だいがい どうしゅ がくしん
 そしてほとんどの投手を見てきましたが、自分が大会NO.1投手と確信でき、

だけき けんたいがい しいい ほん う
 打撃では、県大会4試合のうち、ホームラン3本を打ちました。

ぜんたい とお だりつ わり 瓜 りん
 そして、全体を通した打率は5割8分3厘でした。

じぶん なつとく せいせき
 このように、自分でも納得のいく成績でした。

ぼく ねんかん ま し やきゅう
 そして僕たちは1年間、負け知らずで野球ができました。

ちようし
 だから、この調子でこれからもがんばります。

ぼく いちりゅう せんしゅ しいい で
 そして、僕が一流の選手になって試合に出られるようになったら、

せわ ひと しょうたいけん くば おうえん ゆめ ひと
 お世話になった人に招待券を配って、応援してもらうのも夢の一つです。

いちばんおお ゆめ やきゅう せんしゅ
 とにかく一番大きな夢はプロ野球の選手になることです。



「知-選手の作文です。みなさんどう思いましたか?」 (原文そのまま)